

新宿店週間ランキング

- 総合
- 文芸
- ビジネス
- 文庫
- 新書
- コミック

梅田店週間ランキング

- 総合
- 文芸
- ビジネス
- 文庫
- 新書



このランキングの最新情報がRSSリーダーに配信されます。
>> 詳しい情報はこちら

Sound1st. の Rankingへ

1
↑



許永中 日本の闇を背負い続けた男

森 功
講談社 / 1,890円 (税込)

日本で最も恐れられ愛された男の悲劇。
バブルの深淵に生き続ける政官財の悪党たちとは誰か!?

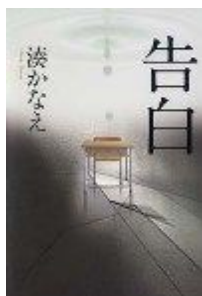
2
↑



天地人 (上) - 新装版 天の巻 -

火坂 雅志
日本放送出版協会 / 892円 (税込)

3
↓



告白

湊 かなえ
双葉社 / 1,470円 (税込)

我が子を校内で亡くした女性教師が、終業式のHRで犯人である少年を指し示す。ひとつの事件をモノローグ形式で「綴友」「犯人」「犯人の家族」から、それぞれ語らせ真相に迫る。

4
↑



悼む人

天童 荒太
文藝春秋 / 1,699円 (税込)

全国を放浪し、死者を悼む旅を続ける坂築静人(さかつき・しずと)。彼を巡り、夫を殺した女、人間不信の雑誌記者、末期癌の母らのドラマが繰り広げられる。

5
↑



のうだま - やる気のコツ -

上大岡 トメ・池谷 裕二
幻冬舎 / 1,260円 (税込)

「キッパリ!」の上大岡トメと「海馬」の池谷裕二が、強力タッグを組んだ! やる気を出させて「続ける」コツは脳をだますことにあり。脳の秘密を解けば、やる気がモリモリわいてくる!

6
↑



天地人(中) - 新装版 地の巻 -

火坂 雅志
日本放送出版協会／892円（税込）

7
↑



おんなの窓(2)

伊藤 理佐
文藝春秋／999円（税込）

まさかの人妻となった伊藤。別居婚をいいことに相変わらず酔っ払い、締切&加齢と闘う毎日……。おんなの赤っ恥な日常が満タンです！

8
↑



ローマ亡き後の地中海世界(上)

塩野 七生
新潮社／3,150円（税込）

476年、西ローマ帝国が滅び、地中海は群雄割拠の時代に入る。「右手に剣、左手にコーラン」と、拉致、略奪を繰り返すサラセン人の海賊たち。その蛮行にキリスト教国は震え上がる。拉致された人々を救出するための修道会や騎士団も生まれ、熾烈な攻防が展開される。『ローマ人の物語』の続編というべき歴史巨編の傑作。

9
↑



責任に時効なし - 小説 巨額粉飾 -

嶋田 賢三郎
アートデイズ／1,890円（税込）

驚くべき企業犯罪の連鎖が、百二十年の名門企業〈トウボウ〉を蝕み、会社は大崩壊に向かって突き進んでいった……。社長・副社長との対決、逮捕後の検察との闘い、苦悩の日々……。——著者は日本を代表する名門企業の常務として巨額粉飾事件に遭遇し、逮捕された。しかし、粉飾に異を唱えていたことが判明、不起訴となり釈放された。

その体験をもとに3年の歳月をかけ、長編小説として本書を綴った。企業崩壊をもたらした組織的粉飾とは何か？ 粉飾を長年放置してきたにも拘わらず、時効の壁によって不問に付された歴代の経営者たちの責任はどうするのか？ 法的告発には時効があっても、「責任に時効はない」と著者はいう。

10
↑



くるねこ(3)

くるねこ大和
エンターブレイン／1,050円（税込）

へい、またまたやって参りやした！ 猫と仕事にぎょうぎょうな日々をおくる“くるねこ大和”の「5匹とひとりの日常」第3巻。胡ぼんが仲間入りした新・くるねこ愚連隊のパワーアップした日常から、年中行事化する育児エピソードまで、なごめて、笑えて、少し泣けます！ 毎度巻末に繰り広げられるディープなお江戸もの小噺“くるねこ草紙”もご期待ください。

